

加賀市環境基金助成事業 について

(令和6年度事業報告)

産業振興部 環境課

加賀市環境基金助成事業①

営利を目的としない民間の団体が行う環境保全事業に対し、活動資金の一部を助成する。【加賀市環境基金事業助成金交付要綱】

| 項目 | 内 容 | 要綱 |
|------|--|-----|
| 対象事業 | (1) 地球温暖化対策に関する事業 (2) 地域の自然環境保全に関する事業 (3) 再生可能な自然エネルギーの利用促進に関する事業 (4) 環境美化の推進に関する事業 (5) 環境保全の啓発又は教育に関する事業 (6) その他、環境の保全に関する事業 | 第2条 |
| 対象者 | (1) 環境保全を目的として活動するものであること (2) 継続して活動する見込みがあること (3) 市内に連絡事務所を有し、市内で活動していること | 第3条 |
| 助成条件 | (1) 同一団体が実施する同一事業については、同一年度内1回のみ (2) 毎年度予算の範囲内で行う (3) 継続事業に関する助成期間は、3年間を限度 | 第4条 |

加賀市環境基金助成事業②

| 項目 | 内 容 | 要綱 |
|--------------|--|------|
| 対象費用 | (1) 講演会、研究会、会議等の開催に要する費用 (2) 印刷、出版等に要する費用 (3) 資材、消耗品等の購入に要する費用 (4) その他、事業に要する費用として認められるもの | 第5条 |
| 助成費用 | 対象費用の2分の1（上限5万円） | 第6条 |
| 環境保全審議会への報告等 | (1) 実績報告を受けたときは、加賀市環境保全審議会に概要を報告し、その意見を求めなければならない。 (2) 同一団体が実施する同一事業に関して、連続する年度において助成金を交付しようとするときは、審議会から提出された意見に基づいて、申請内容の変更を求めることができる。 (3) 助成金の交付の可否の決定に際しては、類似する事業の実施について審議会から提出された意見を尊重しなければならない。 | 第11条 |

令和6年度 環境基金助成事業実績

・寺尾観音山整備事業

曾宇町寺尾観音保存会

・キャンドルナイト'24in大聖寺川灯ろう流し

大聖寺川灯ろう流し実行委員会

・ガンカモ類の食物としての二番穂成熟時期の把握事業

片野鴨池自然研究所

寺尾観音山整備事業

曾宇町寺尾観音保存会

令和6年度 加賀市環境基金事業助成金交付対象事業

| | |
|---------|---|
| 事業名 | 寺尾観音山整備事業 |
| 実施団体 | 曾宇町寺尾観音保存会 |
| 活動分野 | 自然環境保全、環境美化の推進 |
| 事業内容 | 駐車場から寺尾山観音までの参道の草刈りを実施し、里山の自然環境を保全する |
| 期待される効果 | 境内の散策路等の景観を改善することで、地域住民や登山者の憩いの場としての利用を促進 |
| 事業期間 | 令和6年8月10日～令和6年9月30日（活動回数 1回） |
| 参加人数 | 28人 |
| 事業費等 | 事業費:48,620円(草刈りチョップソー・燃料費)、助成金交付額:24,000円 |
| 地図 | <p>曾宇町 寺尾観音山</p> |

◆ 寺尾観音 参道草刈り



【作業前】



【作業中】



【作業後】



【作業前】



【作業後】



【作業後】

キャンドルナイト '24in大聖寺川灯ろう流し

大聖寺川灯ろう流し実行委員会

令和6年度 加賀市環境基金事業助成金交付対象事業

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 事業名 | キャンドルナイト '24in大聖寺川灯ろう流し |
| 実施団体 | 大聖寺川灯ろう流し実行委員会 |
| 活動分野 | 地球温暖化対策、その他の環境保全活動 |
| 事業内容 | 廃食用油で作成したロウソクの灯火の下で環境について考えるイベントの実施 |
| 期待される効果 | 地球温暖化防止に対する意識の高揚、及び町民の環境への取組みの促進 |
| 事業期間 | 令和6年6月5日～令和6年7月20日 |
| 参加人数 | 820人 |
| 事業費等 | 事業費：288,757円(灯ろう材料費等)、助成金交付額：50,000円 |
| 地図 | <p>熊坂町 大聖寺ふれあい広場 古九谷の杜</p> |

◆ 灯ろう制作指導



◆ キャンドルナイト当日



【キャンドル】



【灯ろう】

ガンカモ類の食物としての二番穂成熟時期の把握事業

片野鴨池自然研究所会

令和6年度 加賀市環境基金事業助成金交付対象事業

| | |
|---------|---|
| 事業名 | ガンカモ類の食物としての二番穂成熟時期の把握事業 |
| 実施団体 | 片野鴨池自然研究所 |
| 活動分野 | 地球温暖化対策、地球温暖化対策 |
| 事業内容 | 二番穂量の季節変化を把握し、ガンカモ類の食物量に与える影響が もっとも小さくなるような秋耕実施時期を特定する |
| 期待される効果 | 気候変動対策(メタン削減を目的とした秋耕)と生物多様性保全(ガンカモ類の食物量)のトレードオフの緩和 |
| 事業期間 | 令和6年8月30日～令和6年12月31日 |
| 参加人数 | 延べ24人 |
| 事業費等 | 事業費:149,635円(防鳥ネット・支柱・交通費等)、助成金交付額:9,000円 |
| 地図 | <p>大聖寺下福田町 圃場</p>  <p>【調査圃場】</p> |

◆二番穂成熟時期調査



【調査水田の現況 9/3】



【乾燥中の二番穂 10/9】



【設置時の防鳥ネット 10/9】



【刈り取り作業 10/28】



【二番穂の回収と測定 11/13】



【防鳥ネット設置状況 12/25】